

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 3 月 26 日 作成
21年度決算把握後 平成 22 年 5 月 日 作成

事務事業名		体育施設維持管理業務				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	教育委員会事務局教育課	課長名	西川正則
	施策	20	生涯学習の推進			所属課	生涯学習課	担当者名	野口政浩
	基本事業	70	生涯学習・スポーツ施設(環境)の整備			所属班	スポーツ振興班	(内線)	1507
予算科目		会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	成果優先度評価結果	11
		1	10	6	2	10851		コスト削減優先度評価結果	3
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 21年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始		事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 H18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細、期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	・中央運動公園G・総合運動公園・黒石公園G・みずき台G・みずき台テニスコート・泉ヶ丘テニスコート・栄G・合生G・上生G・泉ヶ丘体育館・栄体育館・妙泉寺体育館・西志志体育館・総合体育館・武道館・弁天山キャンプ場・合志小跡Gの維持管理施設設置後、利用者が安全に、快適に利用できるように開始された。 ・年々施設の老朽化が進んでいる。 ・平成22年度より農村広場を新たに「福原グラウンド」として管理する。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	・清掃委託、管理委託、機械警備委託、浄化槽管理委託、自家用電気工作物保守委託、学校開放管理委託、修繕業務に係る設計書作成・契約事務・監理・支払事務 ・消耗品購入、支払事務及び運搬補充 ・光熱水費、燃料及び電話代支払事務
【主な予算費目】	・報酬、賃金、消耗品、光熱水費、施設修繕費、燃料費、印刷製本費、役務費、委託料、工事請負費、原材料費
【意見や要望】	・照明不具合、グラウンド整備がされていない、トイレの破壊・落書き等の苦情 ・総合運動公園テニスコートの近くにトイレを設置してほしい。 ・野球場バッティングゲージ溶接破損箇所を修繕してほしい。 ・野球場スコアボード時計を修繕して欲しい。
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動)(DO)	22年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
上記【業務の流れ】に記載した事務のほか、総合運動公園多目的グラウンドバックネット改修工事、合生グラウンド防球ネット設置工事などを行った。	上記【業務の流れ】に記載した事務を実施する。
④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位)	(単位)
⇒ ア 委託契約件数 件	イ 修繕件数 件
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)
上記【事業の内容】に記載されている施設	⇒ ア スポーツ施設数 箇所
	⇒ イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑥成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)
常に気持ちよく安全に利用できる状態を保つ。	⇒ ア 維持管理に関する苦情件数 件
	⇒ イ

*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠

・「意図」が達成されているかどうかは利用者が判断することであり、そのひとつのものさしとして苦情件数を設定した。
 ・「体育施設改修事業」において施設改修に関する苦情はカウントするので、利用者のマナーに関する苦情などを計上するため件数は大幅に減少するものを見込まれる。

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	19年度実績(決算)	20年度実績(決算)	21年度目標(当初予算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	23年度予定	24年度見込
④ 活動指標	ア	件	20	17	16	15	15	15	15
	イ	件	49	38	30	31	25	20	18
⑤ 対象指標	ア	箇所	14	15	15	17	18	16	16
	イ								
⑥ 成果指標	ア	件	27	31	20	26	8	6	5
	イ								
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円			247	247	247	247
		地方債	千円	4,800					
		その他	千円	10,268	12,986	13,286	13,700	14,159	14,000
		繰入金	千円						
		一般財源	千円	11,284	6,860	8,900	7,813	3,515	3,753
	(A) 事業費計	千円	26,352	19,846	22,433	21,760	17,921	18,000	
人件費	正規職員従事人数	人	5	6	5	5	5	5	
	延べ業務時間	時間	2,880	4,260	4,260	1,654	1,672	1,672	
	(B)人件費計	千円	11,434	17,040	16,955	6,583	6,655	6,655	
トータルコスト(A)+(B)		千円	37,786	36,886	39,388	28,343	24,576	24,655	

総トータルコスト	全体計画
～ 年度	
(期間限定複数年度のみ記載)	
	0
	0
	0

事務事業名	体育施設維持管理業務	所属部	教育委員会事務局教育部	所属課	生涯学習課
-------	------------	-----	-------------	-----	-------

2 評価の部 (SEE)

*原則は21年度の後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 ↷
	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついていないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ↷
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ↷

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

・平成22年度より修繕以外の施設改修については、「体育施設改修事業」で実施することになった。
・施設改修に関する苦情は「体育施設改修事業」でカウントすることになるため、本事務事業においては清掃管理や利用者のマナーに関する苦情をカウントすることになる。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) (有効性改善)・・・施設使用後の後片付けやグラウンド整備などの利用者周知を窓口及び施設掲示で徹底する。 (効率性改善)・・・平成22年度当初予算においてすでに改善策を実施しているので、年度末に改善策の結果検証を行う。	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																					
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上	○			維持					低下		
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上	○																				
	維持																					
	低下																					
(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						